6月は環境月間です

毎年6月5日は「世界環境デー」。これは、1972年6月5日、スウェーデンのストックホルムで「かけがえのない地球」をテーマに行われた「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。また、国では平成3（1991）年から6月を「環境月間」としています。

えびな環境フェスティバル開催

6/2(水)～20(日)

市では、環境問題を身近なものと考えてもらうため、「第2回えびな環境フェスティバル」を開催します。

環境問題は、地球全体の問題ですが、私たち一人一人が身近なところから取り組むことが重要です。この機会に、環境問題を見つめ直してみてください。

【展示部門】

▽日時　6月2日(水)9時30分～20日(日)16時　▽会場　市役所1階エントランスホール

▽展示内容　▼第1部（6月2日(水)～16日(水)）省エネルギー機器（太陽光発電施設・高効率給湯器）や生ごみ処理機・雨水タンクなどの環境関連機器、環境保全団体の活動報告など　▼第2部（17日(木)～20日(日)）電気自動車関連の展示。

【エコ川柳展示】

「家庭における省エネ行動」をテーマに募集したエコ川柳を展示します。

▽展示期間　6月2日(水)9時30分～20日(日)16時　▽会場　市役所1階エントランスホール（入賞者の表彰式を20日(日)14時から実施予定）。

【環境講演会】

経済学からみた環境問題をテーマに実施します。

※定員に達したため、申し込み受け付けは終了しました。

▽日時　6月20日(日)14時～15時30分　▽会場　市役所401会議室　▽講師　獨協大学教授、経済アナリスト・森水卓郎氏

▽テーマ「地球環境保護と生活の豊かさを両立させるために」　▽定員　先着220人。

【えびな環境講座】

▽日時　①6月12日(日)14時～16時　②6月19日(日)9時30分～16時　③7月3日(日)10時～12時　④7月17日(日)13時30分～16時

▽内容　①＝オリエンテーション・輸入食品から見える食の環境問題　②＝コンビニの食品リサイクル工場見学会（バスで移動）　③＝化学物質と石けんと環境　④＝環境にやさしい簡単ベランダガーデニング

▽対象・定員　市内在住在勤・在学の18歳以上で、環境学習に関心がある方・40人（応募多数の場合は抽選）。

申　住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレス（任意）を、直接か電話・はがき・ファクス・市ホームページで環境政策課へ。6月4日(金)必着。

【事業所講習会】

事業所の活動は環境に大きな影響を及ぼします。このため市では、事業所を対象とした環境の保全に関する講習会を開催します。

▽日時　6月10日(木)13時～16時　▽テーマ「地球温暖化の防止について」　▽会場　市役所401会議室　▽対象　神奈川県生活環境の保全等に関する条例に定める指定事業所

▽テーマ（講師）「神奈川県におけるEV（電気自動車）普及推進事業について」（県交通環境課職員）。

問　環境政策課（☎235・4912、FAX235・0346）。

補助制度のお知らせ

環境配慮設備の設置 スズメバチ類の巣の除去

【太陽光発電施設などの設置・導入】

▽助成内容　下表参照

▽対象　次の①～③すべてを満たす方　①施設などを新規に購入・設置する②施設などを市内の自宅または事業所に設置・導入する　③市税等の滞納がない。

※必ず設置などの工事着工前・購入前に申請を。

【スズメバチ類の巣の除去処理】

▽対象　市内在住か市内に土地・家屋を所有している個人で、市が認定した除去処理登録業者（右下表）に依頼して、敷地内に営巣しているスズメバチ類の巣を除去した方（アシナガバチやミツバチなどは除く）

▽補助金額　1回につき1万円（除去処理費用が1万円未満の場合は、それに要した額）。※費用は営巣状況で異なります。詳細は登録業者へお問い合わせを。

問　環境政策課（☎235・4912）。

○環境に配慮した設備などの助成内容

対象となる施設・設備	助成金額	施設・設備の概要
雨水活用施設 ※雨水活用施設として市施設されている雨水タンクが対象	1施設につき設置費の3分の1以内、限度額1万円	住宅や事務所の屋根の面などに降った雨を集水し、タンクなどに貯留するもの。庭の散水などに活用
太陽光発電施設	発電能力1kwにつき市＝3万円、限度額10万円 県＝2万円、限度額7万円 ※県の補助要件を満たした施設を設置した場合、市の補助金に上乗せ	住宅や事務所の屋根などに設置し、太陽電池を利用して太陽光のエネルギーを直接的に電力に変換する
エネファーム（家庭用燃料電池コージェネレーションシステム）	1施設につき15万円	都市ガス・LPガス・灯油などから水素を取り出し、空気中の酸素と化学反応させて電気と熱を発生させるシステム。※コージェネレーションシステム…電気をつくると同時にそのとき発生する熱を利用することで、エネルギー利用効率を高めたシステム
低公害車	1台につき10万円	新車のみ。電気自動車・天然ガス自動車・メタノール自動車　※ハイブリット車は対象外

平成22年度スズメバチ類の巣の除去処理登録業者

業者名	住所	電話番号	定休日
有限会社井上造園	大谷南1－6－1	231・7576	日
有限会社昇華園	上郷1－8－44	231・6937	なし
株式会社宮代園	杉久保北3－2－40	238・2849	日
相模環境株式会社	国分北1－37－16	232・9664	日
株式会社庭司苑	河原口344	233・4128	なし
株式会社ダスキンエビナ下今泉店	下今泉1－19－8	236・3880	土日

こどもエコクラブ

環境省が子どもたちの環境活動を応援します

「こどもエコクラブ」は、環境省が全国の幼児から高校生までを対象に参加を呼びかけ、身近な環境活動に自由に取り組むクラブです。

登録は、幼児から高校生までの2人以上と、成人の代表者1人以上の グループから可能（登録無料）。登録すると、会員バッジや環境活動のヒントを掲載した会報が送られてきます。会報で推奨している活動を実施・報告すると、同クラブのホームページ（URL http://www.ecoclub.go.jp/）で紹介されることもあります。

学校や団体だけでなく、家族での参加もお待ちしています。詳しくはお問い合わせください。

問　環境政策課（☎235・4912）。

第二次環境基本計画に基づく 環境関連施策を展開中

市では、平成21年3月に「第二次環境基本計画」（計画期間は平成21年度から29年度までの9年間）を策定し、これに基づき環境関連の施策を展開しています。

この計画は、深刻化する環境問題に柔軟に対応し、環境関連施策を総合的に推進するためのもので、「地球環境」と「地域環境」の視点から整理、それぞれの視点で市が取り組む施策と、市民・事業者の役割を定めています。

【計画の構成】

Ⅰ地球環境

《i地球温暖化の防止》

地球温暖化の防止について、詳細の施策を「地球温暖化対策地域推進計画」で定めて取り組んでいます。このうち、温室効果ガス削減目標は「平成24年度までに17年度比で7.8%（6万8000t-）削減」としています。

①**エネルギー対策**　省エネルギー推進、自然エネルギー導入を図る　②**自動車対策**　二酸化炭素などの温室効果ガス削減と大気汚染防止に取り組む　③**緑化推進**　豊かな緑地を保全することで、温室効果ガス削減を図る（「緑の基本計画」などに基づき推進）　④**廃棄物対策**　廃棄物削減・循環型社会を構築し、温室効果ガス削減を図る（「一般廃棄物処理基本計画」など に基づき推進）　⑤**その他**　エコマーク商品等購入や地産地消・旬産旬消（＝旬の食材を旬の時期に消費することで、関連イベント参加を促進

Ⅱ地域環境

地域環境では、身近な生活環境の保全に向けた対策を掲げています。

《ii身近な生活環境を守ろう》

①**水質保全**　生活排水・事業者の排水対策、市民・事業者の取り組みを促進　②**騒音・振動**　事業所、建設工事、生活、自動車交通、航空機による騒音・振動の軽減　③**水循環型社会**　有害物質・地下水利用規制、地下水養成　④**化学物質等対策**　有害物質の排出規制・指導、測定調査の充実　⑤**大気汚染・悪臭防止対策**　事業所規制、啓発の継続　⑥**廃棄物**　廃棄物の適正処理、ごみ減量化の推進　⑦**道路環境**　道路網の整備、交通容量確保、居住環境に配慮した道路整備　⑧**防災**　海老名市地域防災計画」などに基づき推進

《ⅲ海老名市の特性を活かそう》

①**景観**　良好な景観の保全（海老名市景観基本計画」などに基づき推進）　②**丘陵地・緑地**　丘陵地・緑地の保全　③**農業の振興**　農地の保全と有効活用　④**都市**　利便性向上とともに環境負荷低減と環境への有益影響について配慮　⑤**歴史的遺産**　歴史的遺産等の保護と活用。

平成21年度 環境調査の結果報告

市では、市内の環境を良好な状態に保つため、大気・水質などの定期的な調査・監視を行っています。

◇ダイオキシン類

大気中のダイオキシン類は、調査した6カ所すべての地点で環境基準を下回りました（表1）。また、市内2カ所（柏ケ谷小学校、県農業技術センター畜産技術所（旧名称＝県畜産技術センター）での土壌中ダイオキシン類調査も環境基準に適合していました（表2）。

◇水質

河川の水質はBOD（生物化学的酸素要求量。大きい値ほど汚染度が高い）などについて調査しました。市内の主な河川（永池川・貫抜川・目久尻川）は平成元年ごろと比較して大きく改善しており、ここ数年は環境基準値を下回っています（表3）。

◇窒素酸化物

大気中の二酸化窒素などの窒素酸化物は、酸性雨や紫外線により光化学反応を起こし、光化学オキシダントを生成するなど大気汚染原因物質の一つです。

調査結果から、主要道路沿いや渋滞の激しい交差点で濃度が高いことが分かります（表4）。

問　環境政策課（☎235・4912）。

【表1】ダイオキシン類大気環境調査結果

調査地点	調査結果（pg-TEQ/m³） 1回目	2回目	平均	環境基準
海老名市役所	0.020	0.028	0.024	0.6
大谷コミセン	0.022	0.031	0.027	
上今泉コミセン	0.021	0.030	0.026	
社家コミセン	0.020	0.034	0.027	
下今泉コミセン	0.016	0.031	0.024	
本郷コミセン	0.024	0.028	0.026	

※pg-TEQ/m³…大気1立法メートル当たりのダイオキシン濃度。pg（ピコグラム）は1兆分の1グラム

（調査日）1回目：平成21年9月30日～10月7日　2回目：平成21年1月20日～27日

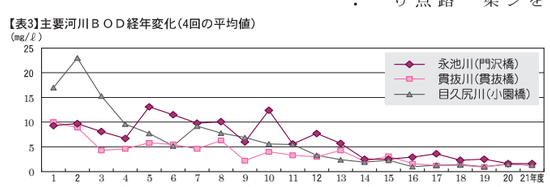
【表2】ダイオキシン類土壌環境調査結果

調査地点	調査結果（pg-TEQ/g）	環境基準
柏ケ谷小学校	1.8	1000
県農業技術センター畜産技術所	2.2	

※pg-TEQ/g…土壌1グラム当たりのダイオキシン濃度

（調査日）平成21年12月14日

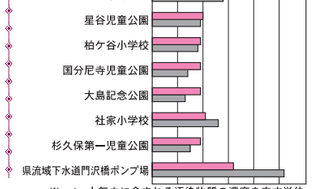
【表3】主要河川BOD経年変化（4回の平均値）



（調査日）1回目：平成21年6月29日　2回目：平成21年9月2日　3回目：平成21年11月24日　4回目：平成22年3月3日

（基準値）永池川：2mg/ℓ　貫抜川：2mg/ℓ　目久尻川：5mg/ℓ

【表4】窒素酸化物簡易測定地点別年平均濃度



※ppd…大気中に含まれる汚染物質の濃度を表す単位。10億分の1

生活習慣病の予防に ～健康診査などのご案内～

生活習慣病予防として始まった特定健康診査（以下「特定健診」）などの健診を、今年度も6月から来年3月まで実施します。検査項目の変更はありません。各健診の概要は表1参照。

◎特定健診

生活習慣病の前段階であるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群。以下「メタボ」）の予防・改善を目的に行います。市では、**40歳から74歳までの海老名市国民健康保険に加入している方**を対象に健診を行います（検査項目は表2参照）。

◎特定保健指導

特定健診の結果でメタボの該当者・予備軍と判定された方を対象に、食事や運動など生活習慣改善に向けた特定保健指導を行います。

◎後期高齢者健診

高齢者の継続的な健康管理と、病の早期発見を目的に実施。対象は、**後期高齢者医療制度の被保険者**で、検査項目は特定健診と同じです。

◎介護予防健診（生活機能評価）

高齢者の心身の健康状態や日常生活動作などをチェックします（表3）。対象は、**市内在住で65歳以上の方**（介護保険の要介護認定者および要支援者は除く）です。健診の結果、介護や支援の必要性が高いと判定された方には、介護などに関する情報や介護予防プログラムを紹介します。

◎メタボリック予防健診

若い世代からのメタボ予防を目的とした健診です。対象は、**市内在住の35～39歳の方**（生活保護受給者の方は40歳以上でも受診可）で、加入医療保険にかかわらず受診できます。検査項目は、特定健診の基本項目と同じです。

◎人間ドック助成

海老名市国民健康保険に加入している35～74歳の方が、年度内に受検した人間ドックの費用に対して助成します。ただし、特定健診との併用はできません。

問　特定健診・人間ドック助成＝保険年金課（☎235・4594）、特定保健指導・メタボリック予防健診＝健康づくり課（☎235・7880）、後期高齢者健診＝保険年金課（☎235・4595）、介護予防健診＝高齢介護課（☎235・4950）。

表1　市で実施する健康診査等の概要

	特定健診	後期高齢者健診	介護予防健診（生活機能評価）	メタボリック予防健診
年齢（今年度到達年齢）	40～74歳	75歳以上および65～74歳で一定の障がいがある認定者	65歳以上	35～39歳（生活保護受給者の方は40歳以上でも受診可）
対象者	海老名市国民健康保険加入者（社会保険加入者は、それぞれが加入している保険）	後期高齢者医療制度被保険者	市民（要介護者・要支援者を除く）	市民
検査項目	表2参照（65歳以上は特定健診と生活機能評価を同時実施）		表3参照	特定健診の基本項目
自己負担額	40～69歳＝2,000円 ※70歳以上、後期高齢者、および69歳以下の市民税非課税世帯の方＝無料（※）（対象者には無料の受診券を7月中に郵送）		無料	1,000円（生活保護受給者は免除。受付で受給者証を提示）
実施方法	個別健診（指定医療機関）			
実施期間	6～3月			
申し込み先	指定医療機関（事前予約制）			保健相談センター（事前申込制、☎235・7880）
事後指導（必要な方のみ）	特定保健指導	――	介護予防事業	健康相談など

（※）世帯内に所得未申告者がいる場合、無料になりません

表2　特定健診・後期高齢者健診の検査項目

特定健診の検査項目		
問診票	服薬、既応歴、貧血、喫煙など	●
身体計測	身長・体重・BMI・腹囲	●
理学的検査	身体診察	●
血圧	収縮期／拡張期	●
血液化学検査	中性脂肪、HDL・LDLコレステロール	●
肝機能検査	AST（GOT）、ALT（GPT）、γ-GT（γ-GTP）	●
	アルブミン	●（65歳以上）
反復唾液嚥下テスト	反復唾液嚥下（えんげ）テスト	●（65歳以上）
代謝系	ヘモグロビンA1c、尿糖	●
血液一般	ヘマトクリット値、血色素量（ヘモグロビン値）、赤血球数	○
尿・腎機能	尿蛋白	●
	血清クレアチニン	○
胸部X線	胸部X線	○
心機能	心電図	○
眼底検査		□

●…基本項目　○…追加項目
□…医師の判断に基づき選択的に実施する項目
※メタボリック予防健診は●のみ実施

表3　介護予防健診（生活機能評価）の検査項目

(1)生活機能チェック
- 問診（服薬、既往歴、貧血、嗜好（しこう）など）
- 身体計測（身長、体重、BMI）
- 理学的検査（身体診察）
- 血圧測定（収縮期／拡張期）
- 医師の判定（生活機能の低下の有無）

(2)生活機能検査
- 反復唾液嚥下（えんげ）テスト
- 循環器検査
- 貧血検査（ヘマトクリット値、ヘモグロビン値、赤血球数）
- 血液化学検査（アルブミン）
- 医師の判定（介護予防プログラムへの参加の可否）

健康診査など Q&A

【特定健診】

Q　会社の医療保険（社会保険など）の加入者は受診できますか

A　受診できません。加入している各医療保険から受診の案内がありますので、勤務先にご確認ください

Q　受診するにはどうすればいいのですか

A　案内に同封した医療機関一覧から希望する医療機関を確認の上、直接予約してください

Q　私は非課税世帯に属すると思うのですが、受診料は自己負担額200円と聞いていますが。無料ではないのですか

A　平成22年度課税が確定し次第、対象の方へ無料の受診券を送付します。ただし、前年所得が未申告の場合対象となりません

Q　市の人間ドック助成制度と併用して特定健診を受診できますか

A　併用できません。ただし、市に特定健診検査項目相当（質問項目回答含む）の人間ドック検査結果を提出することで、特定健診受診に代えることができます

【特定保健指導】

Q　特定保健指導はどこでうけるのですか

A　保健相談センターで行います。対象の方へは案内を送付します

Q　特定保健指導を受ける利点は何ですか

A　自身の健康状態を知り、生活習慣を見直すことができるので、生活習慣病の早期発見や重症化の予防につながります

【後期高齢者健診】

Q　費用はいくらですか

A　無料です

Q　転入したばかりですが受診できますか

A　受診できます。保険年金課へお問い合わせください

【介護予防健診（生活機能評価）】

Q　この健診の目的は何ですか

A　高齢者が自立して生き生きと生活できるよう、要介護状態になる原因を早期に発見することを目的としています

Q　どのような内容ですか

A　基本チェック（25項目）と、医師が行う生活機能チェックおよび生活機能検査です（表3参照）。